「聖徳BFL副専攻プログラム」の魅力を伝える

BFLゼミ通信

「聖徳ビジネス・フィールド・リンケージ（BFL）副専攻プログラム」は、聖徳大学・短期大学の学生が学科での学びを通して得られる専門知識やスキルを実社会で効果的に活用・実践できるよう組み立てられています。ビジネス社会の各領域で実績のあるスペシャリストが具体的な事例を示しながら分かりやすくていねいに指導します。

今回は、5月24日に開催されたオープンキャンパスでの講堂発表、ブース紹介、そして、BFLオープンセミナーの受講レポート、今後のセミナーの開催予定などを紹介します。

01 オープンキャンパスでBFL近未来創造ゼミ学生が発表
聖徳のBFLってなに！？「好き」を未来につなげよう！



人間栄養学科2年　坂本七海

5 月 24 日（日）に開催された聖徳大学・聖徳大学短期大学部オープンキャンパスにおいて、川並香順記念講堂にて本ゼミによる、「聖徳の BFL ってなに！？ 在学生 7 名が語る！聖徳大学独自の BFL の魅力と"未来につながる学び"を大公開！」の発表が行われました。その内容について報告します。

発表では、BFL の概要とその魅力について、高校生や保護者の方にも分かりやすいよう、具体例を交えながら説明されていました。また、在学生による発表では、自身の体験をもとに、BFL が専門分野の学びとどのようにつながっているのか、どのような経験や学びを得ることができたのかについて、具体的かつ的確に述べられていました。

発表者に共通していた点として、「学科で深めている専門的な学びに、BFL によって“新しい視点”が加わった」と話していたことが挙げられます。また、高校生に向けて、BFL は「将来につながる大きな武器になる」と伝えられていました。

さらに、発表を担当した 7 名の在学生は、背筋をしっかり伸ばした姿勢で、ハキハキと分かりやすくスピーチしており、聴講者にとても良い印象を与えていました。

発表の様子



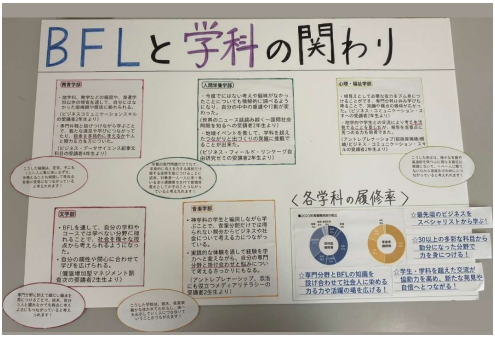


02 オープンキャンパスBFL紹介ブースの様子

オープンキャンパスで、BFL紹介ブースを開設しました。ここでは、高校生の方がゼミ生や先生とお話できたり、「あなたにおすすめの科目診断」を受けることができます。また、ゼミ生が3つのパネルを作成し、BFLについての展示を行いました。

今回は、それぞれのパネルについて写真と合わせてご紹介します。





BFLと学科の関わり

BFLの魅力を伝えるため、学科ごとの履修状況や在学生のリアルな体験談をまとめたパネルを制作しました。学部を超えた学びのメリットを可視化し、授業を受けてみたい！と感じる面白さを分かりやすく伝えています。



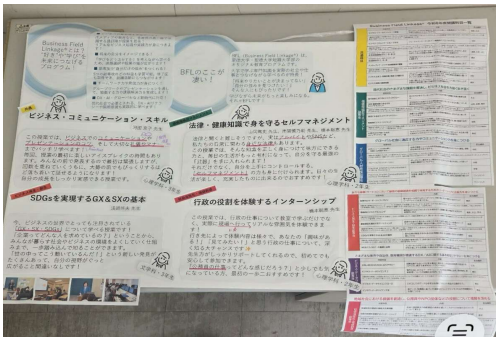
人間栄養学科2年　坂本七海
人間栄養学科2年　井上妃乃

BFLのここがすごい！

このパネルでは「BFLとは何なのか」や「おすすめの科目」を紹介しています。受講生から寄せられたコメントを通じて、各科目の特徴や身に付く力を分かりやすく伝えています。



心理学科３年　川上心音
文学学科３年　寺田ゆり



2026年度6月以降のBFLオープンセミナー予定

☆ **06/21(日)「親子で考えよう:近未来創造とキャリア形成について」**
井上慶子 先生:大手就職支援会社にて支社長などを経て、新規事業創出を担当、特命BFL教授

☆ **07/11(土)「学生やフリーランスの税金の基礎知識と節税のポイントを知ろう」**
原田聡 先生:日本最大手の会計事務所での勤務を経て税理士・公認会計士事務所を開設して独立

☆ **09/26(土)「生成AIを活用してExcelでのデータ・業務分析を効率化する方法を学ぼう」**
熊谷基継 先生:プログラミング教育コンテンツ＆Webアプリ開発の専門家、特命BFL教授

※1　各セミナーのタイトルは講師等の都合で変更される場合があります。



先生にインタビュー！

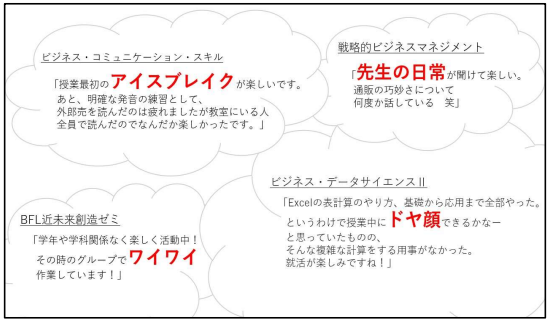
BFLの講義を担当する先生方３名にBFLについて質問してみました！　科目の魅力や、受講をおすすめする人、高校生に向けてのメッセージを掲載しています。
個性的なポーズをとっている先生方の写真や、性格を表すMBTIを掲載しており、どんな先生から講義が受けられるのかが分かる内容になっています。



教育学科２年　高瀬結生
心理学科２年　梁取瑠奈
社会福祉学科２年　遠藤友奈
心理学科４年　福島綾華

新パネル紹介～BFL科目の面白かった・楽しかったこと

BFLゼミ生に、「BFL科目の面白かった・楽しかったエピソード」をヒアリングしました！ 科目を受講する中で印象に残ったことは、「アイスブレイクが楽しかった！」「トランプ使ってグループ分けする」「先生の対応がすごい！」などなど。科目によって特色のある回答が寄せられました！





文学科４年　三好渚彩
人間栄養学科２年　堤　愛花
人間栄養学科２年　新藤那美

6/21(日)オープンキャンパスでは、BFLブースに新たなパネルが加わり、前回より見応えのある内容になっています。ぜひぜひ、お立ち寄りください！

今後もゼミ活動を通し、BFLについていろいろと発信していきます。ご期待ください！

☆ 10/17(土)「ポップカルチャーによる地域創生のマーケティング」
三浦俊彦 先生：中央大学商学部教授、マーケティング＆消費者行動関係の著書を多数執筆
☆ 11/14(土)「起業について学び、キャリア形成に繋げよう」
荒木真喜子 先生：企業経営者、中小企業診断士、松戸スタートアップオフィスのアドバイザー、特命BFL教授
☆ 12/05(土)「海外で働く・生活するために知っておくべきことは？」
佐々木亮太 & 宏美 先生：アミューズメント&スポーツの大手企業のヨーロッパ本部（英国）に6年間駐在
※2　6/21 はオープンキャンパスにて13:00～14:30の開催です。

03 BFLオープンセミナー(5月24日)レポート
「ビジネスで使える実践AI講座
～短時間で見栄えの良いパワポスライドをつくるワザ～」

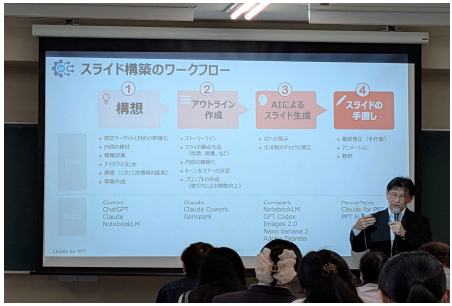
人間栄養学科2年　井上 妃乃　　堤 愛花




5月24日(日)、「ビジネスで使える実践AI講座～短時間で見栄えの良いパワポスライドをつくるワザ～」について、オープンラボセミナーが開催されました。講師を務めたのは、Webや AIなどの分野で活躍する 特命BFL教授の川口泰司先生です。

本セミナーでは、様々な AI ツールを使用したスライド作成の方法や AI によって異なる得意分野、使う際に必要な姿勢について、実例を示しながらわかりやすく解説していただきました。

大きな学びの1つとしてあげられるのは、プレゼン資料を作成する際に、まずは、誰に向けて伝えたい内容なのかを考えて明確にすることの重要性です。 また、AI には多様な種類が存在していて、「構想」「アウトライン作成」「AI によるスライド作成」「スライドの手直し」といった4つのワークフローからスライドを構築する上で、それぞれの AI の特性を目的に応じて使い分けることでより良いスライド作成に繋がることも学びになりました。





特に印象に残ったのは、AI を使う上での基本的なスタンスについてです。 情報は常に更新されているため、どの時点においての情報なのかを確認すること。さらに、情報は利用者の要求に合わせて取捨選択や加工が施されているため、出典名や調査年などの出所を確認するというものです。これらのスタンスは、スライドでの発表やビジネスの提案をする際、正確な情報を届けるためには欠かせない要素だと考えます。

また、AI を活用したスライド作成の際には、AI が生成した画像が著作権の侵害になってしまうケースも少なくありません。 このような問題の解決方法として、完成したスライドを別の AI に確認させることが有用であることも学ぶことができました。

今回のセミナーを通して、今後さらに AI による機能が発展していく社会の中で、正しい AI の使い方を改めて考える良い機会になったと感じます。しっかりとした自分自身の考えや責任を持って情報を取り扱い、効率の良いスライド作成に活かしていきたいです。

2026年度「BFLゼミ通信」第2号

発行日:2026年6月21日　　発行元:「BFL近未来創造ゼミ」

発行人:石井清人

編集担当:「BFL近未来創造ゼミ」BFL通信制作チーム、石井清人、浅岡伴夫

原稿執筆:井上妃乃、堤愛花、三好渚彩、坂本七海、髙瀬結生

写真撮影:寺田ゆり

デザイン・レイアウト:伊澤唯衣、髙瀬結生、富田佳音